



三島市民文化会館 館長

望月 康隆 氏



プロフィール

三島市出身・在住。株式会社SBSプロモーション入社後、セールスプロモーション、イベントの企画・運営に携わる。同社は平成17年度より三島市民文化会館の指定管理者として施設の運営をおこなっている。平成21年に副館長として赴任し、翌年より現職。

便利で使いやすい 新しい文化会館へ

平成3年(1991)に市制50周年記念事業として開館した三島市民文化会館「ゆうゆうホール」は、市民が気軽に文化芸術に親しむ場や自らの発表や研鑽の場として運営され、約30年の月日が経ちました。2020年10月1日、市民文化会館は約1年の改修工事を経てリニューアルオープンしました。三島市の文化発信の拠点として会館運営を行う望月康隆館長にお話を伺いました。

今回の改修工事でどのような文化会館になりましたか？

今までの文化会館は会館当時のままの設備が多く、音響設備もアナログに近い状態でした。公演を行うアーティストによっては、全国ツアー用にプログラムされた演出、照明や音響を使えないといった問題がありました。今回の改修で全てデジタル化されたことで、より複雑な演出もできるようになりました。照明は一部LEDに、スピーカーも一新し、格段に音が良くなっています。最新設備を導入し、ホールを使う方にも非常に使い勝手が良くなりました。

また、ホールの進行状況を会議室やリハーサル室など各部屋のモニターで見られるようになり、便利になっています。

最新設備を導入し より快適な空間へ

新型コロナウイルス感染拡大の影響で、空調機能についての問い合わせもいただきます。もともとホールという空間は空調の基準が厳しいのですが、空調設備が新しくなったことで、換気機能も充実しました。大ホールの空気は10数分間で入れ替わります。

また、館全体がLED化で明るくなり、通路も壁も温かみのある明るい色になり、市民ロビーは一新して木目の高級感ある空間になっています。

新設されたスペースはありますか？

新たに機能として増えるのが、正面の「イベント広場」です。からくり時計はなくなりましたが、全体にフラットな空間になり、小ホール前に小さいステージができました。

イベント用電源も確保し、様々な屋外イベントに活用できるスペースとなりました。ホールや会議室同様に貸し出しも行う予定です。

また、地下一階部分に作品展示に使えるギャラリーもできました。

自主文化事業にも注目

自主文化事業とはどんなものでしょうか？

貸館事業の他に、市民文化会館が自主的に企画をする事業のことです。

2018年度から、市民の皆さんにクラシックを気軽に楽しんでもらえるように、テーマ性を持たせた自主文化事業を始めました。

一回目は「みしまALL DAYクラシック・フェスタ！ニッポンのベートーヴェン」を開催しました。コンサートの他に、ベートーヴェンの難聴にちなんで骨伝導で音を聴くワークショップや、「ベートーベン当り」オリジナルクッキーの販売も行いました。

クラシックはなかなか気軽に足を運んでいただけない状況があるので、遊びの要素を入れて楽しく盛り上げようということ。音楽関係だけではなく、広く市民の皆さんと連携してできるような事業をこれから継続的にやっていきたいと思っています。

今年度は「みんなショパンに恋してる」と、オール・ショパンのプログラムを予定しています。著名なピアニストのコンサートをはじめ、地元の方にもショパンの曲を順番に弾いてもらうピアノマラソンも考えています。

11月3日、文化の日にはリニューアル記

新たな発信の場所として 音のある街へ

多くの人の関心を持ってもらうための働きかけについて教えてください。文化会館のある場所は週末には特に三島駅への導線になり人通りも多いので、様々なイベントにご利用頂いたり、演奏者の方々と一緒に市民の方が音楽に親しむ機会作りも企画していきたいと思っています。

ガーデンシティ事業で街中で花を目にする機会は増えましたが、ホールの中だけでやっていることは、街に見えない、聴こえないので、街中でも音が聞こえてくるような街になればいいと思いますし、新しく



11/3開催のみしまガラコンサートの様子

「三島カルチャーをつくる人びと」は、「三島の文化応援プロジェクト」が、三島周辺に拠点を置く企業や三島の文化に関わる方々に、三島の文化についてインタビューするシリーズ企画です。配布場所／生涯学習センター、三島市民文化会館、市内文化施設等 詳しくは下記のwebサイトをご覧ください。



三島市民文化会館
静岡県三島市一番町 20-5
<http://mishima-youyouhall.com/>

念として、三島や県東部にゆかりのあるプロの演奏家の方による「みしまガラコンサート」を開催しました。この時、昭和6年頃に作られた「三島市歌」をプロの声楽家の方に歌っていただき、お披露目の場になりました。

便利で住みやすい三島 ゆうゆうホールも活用を

私は、三島で生まれ育ち、今も三島に住んでいます。三島駅を降りて感じる落ち着いた雰囲気が好きです。街中にせせらぎがあり、どこかに遊びに行くのも便利です。車で伊豆方面へ行って自然を満喫するのもいいですし、アクセス面も含めて非常に住みやすいと思っていますね。

今回の改修で全フロアに公衆無線LANが整備されますので、皆さんの広場として、文化会館に気軽に立ち寄ってください。